



サイクロンに襲われたインド東部オリッサ州の様子（AMD A 提供）

襲ったサイクロンの被災者に対する医療救援活動を終えた国際医療ボランティア

## インド・サイクロン 被災1500万人 1万人が死亡

AMD A 医師が帰国  
インド東部オリッサ州を

団体AMD A（本部・岡山市榎津）の二階堂修医師（三三）＝京都市在住＝らメンバー三人は二十二日、インドから帰国し、本部で記者会見した。

二階堂医師らによると、同州は人口の三分の一に当たる約千五百万人が被災し、約一万人が死亡。海岸から約十五キロ以上内陸でも高潮などの影響で数日間にもわたり高さ三メートル以上の浸水が続くなど、インド史上でも最悪の被害という。

二階堂医師らは十日に現地入りし、インドやネパール支部の医師四人と合流した後、最も被害の大きかったエラサマ地区などで約千二百人を診察。家屋を失ったことなどから約半数が風邪の症状を訴えたが、心配されたコレラなど感染症のまん延などはなかった。